



. . .  
. . .  
. . .  
. . .

. . .  
. . .

[hgific U\,+M4a`h"\[c" ^d](#)

.....

.....

. . .  
. . .



社会資本整備審議会 河川分科会  
河川機械設備小委員会

委員名簿

池内幸司	東京大学大学院工学系研究科 教授
有働恵子	東北大学災害科学国際研究所 准教授
喜田明裕	一般社団法人 河川ポンプ施設技術協会 会長
戸田祐嗣	名古屋大学大学院工学科研究科 教授
野口貴公美	一橋大学大学院法学研究科 教授
平山朋子	京都大学大学院工学研究科 教授
◎ 松井純	横浜国立大学大学院工学研究院 教授

◎：委員長  
※敬称略 五十音順

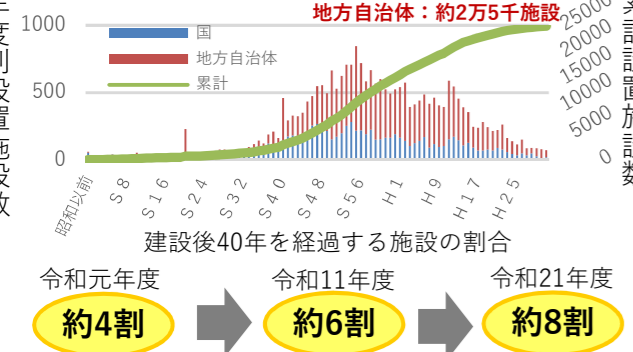
# 河川機械設備小委員会の設立について

## 大更新時代・気候変動へ対応するための河川機械設備のパラダイムシフト

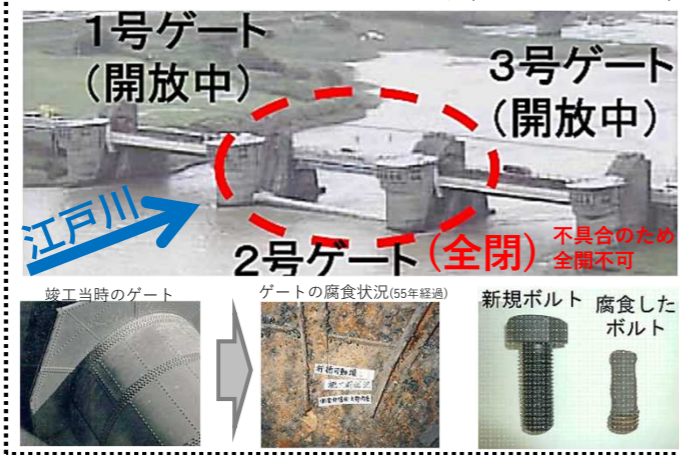
大更新時代・気候変動への対応

### ①大更新時代の到来

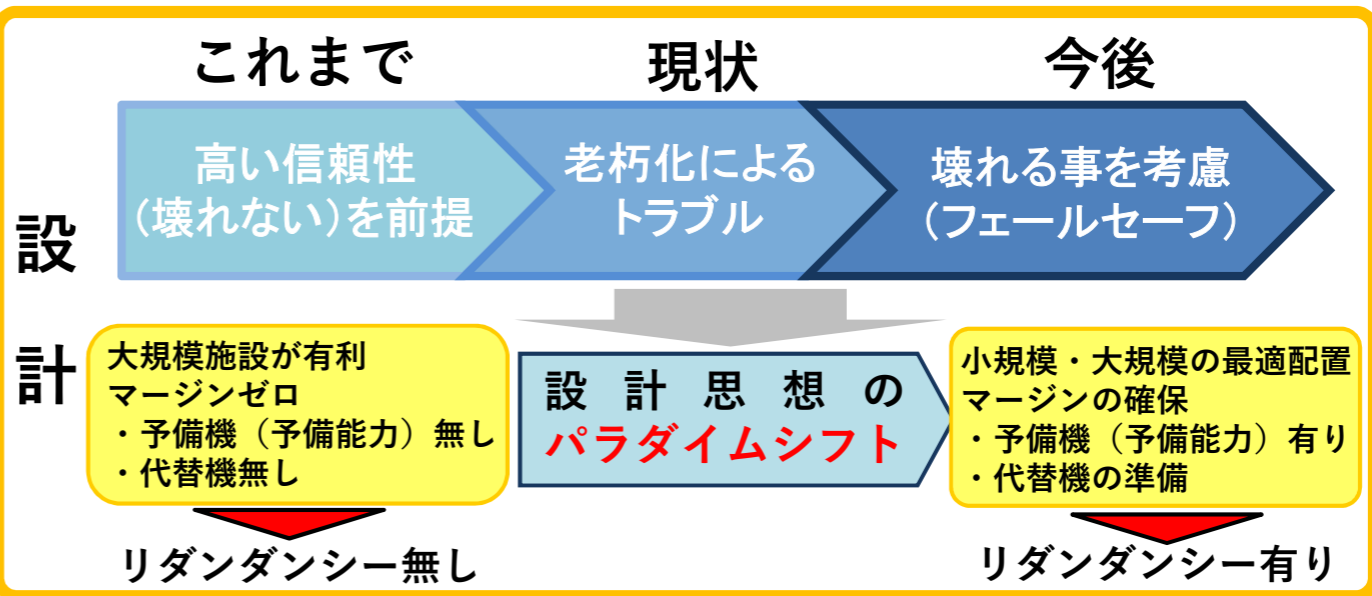
高度経済成長期より設置が増加し、設置後40年経過が約4割、**10年後には約6割**となり老朽化が加速。



老朽化の事例 (H19年台風9号) 洪水時に稼働出来なかった行徳可動堰(関東地整 江戸川)

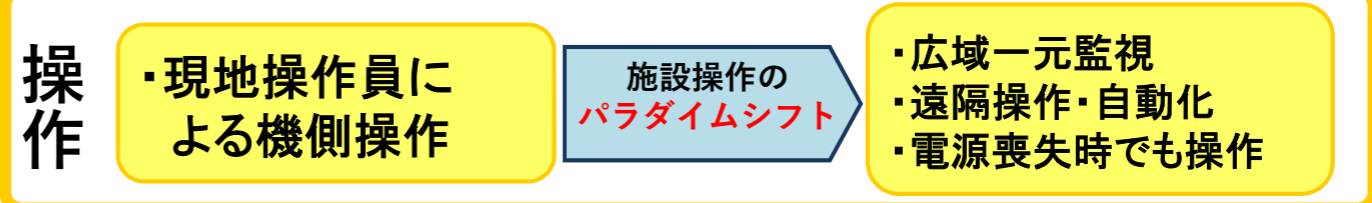
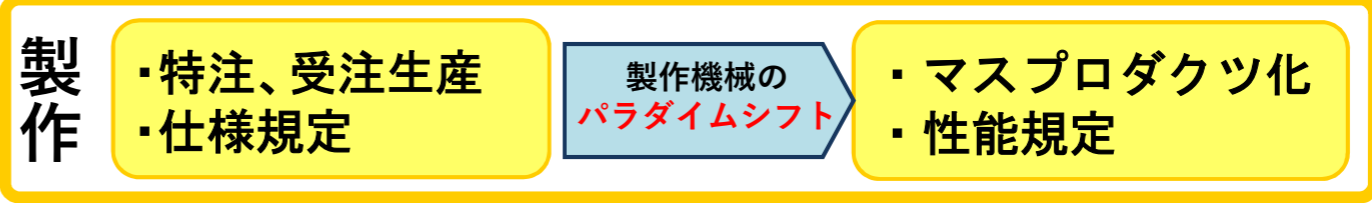
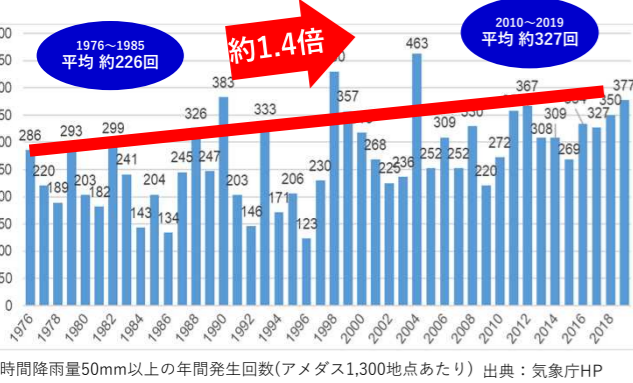


### 課題解決に向けたパラダイムシフト



### ②気候変動への対応

1時間降雨量50mm以上の降雨の発生回数は、この40年間で**約1.4倍**。

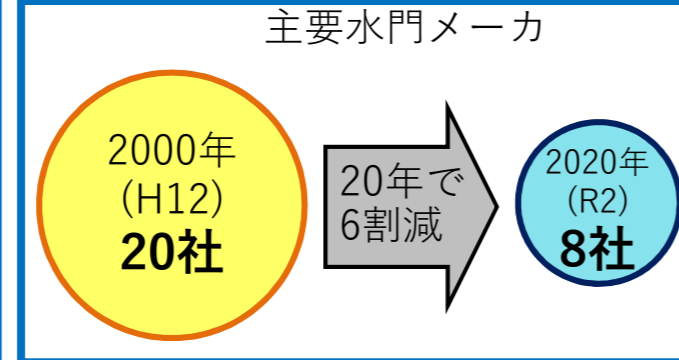


### ③リダンダンシーの確保 ④コスト縮減・メンテナンス性の向上

排水機場の故障により機能損失が発生。復旧までに長期を要する。



### ⑤担い手の減少・高齢化



### ⑥国と地方自治体の割合

